



クローバーリーフ・タイムス

第25号

CLOVER LEAF TIMES

2010年2月3日発行
発行：千葉県千葉市
クローバーリーフ
スクエアーズ

会長あいさつ

会長 窪園 弘治

新しい年を迎えあいさつ申し上げます。
はじめに、今年1年、皆さんの協力のもと、より「楽しく明るいサークル」をめざして行きたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

さて、昨年のクローバーリーフの活動状況を振り返りますと、まず例会への出席率が徐々に増えてきて、いままで以上に楽しい雰囲気が出てきたような気がします。逆にいえば、会員のみなさんが「何をしてもスクエアダンスを踊りに、水曜日の夜はコミュニティーに来たい」という雰囲気づくりを指導部や運営スタッフのみなさんの創意工夫により作りあげてきたことの現れであり、それが自然に皆さんの身になってきたのではないかと思います。

そのような中、9月からのビギナー生においては、ベーシックを修了された5名全員がダンスの経験者でもあり、熱心な受講ぶりが感じられ、これからの嬉しい会員となると期待されるようです。

次に何といっても、11月に実施した親睦旅行が、昨年、一番思い出のページに残る印象深い旅行でした。

バスのなかでの楽しい親睦、つま恋での童心にかえったゲーム、夜の宴会・スクエア、翌日の観光等すべてが、例会だけでは経験しえない、サークル活動を行っていくうえで、大きな宝を得たのではないかと思います。

特につま恋では、企画された荒さんの現役時代が想像できるような体験をさせていただき、企画部のみなさんに感謝します。ごころうさまでした。

今年も、例年の行事に加え、皆さんの意見を聞きながら、中身の濃いサークル活動にしたいと思っておりますので、一層の協力をよろしくお願いいたします。



平成22年初春



親睦旅行記

10月31日・11月1日(土・日)にクラブの親睦旅行が催行され、野外コンサートで有名なりゾート施設『つま恋』を訪ねました。元旅行社勤務 A 氏が企画した親睦旅行は、前評判も上々でたちまち大型バスの定員一杯の参加者が集まり、予報に反して両日は天気のも恵まれ晴天にそびえる冠雪の富士山を見る頃には車中は大盛り上がり。施設ではゲーム・林間温泉・料理を堪能し、翌日は日頃ダンスで鍛えた足腰で掛川城天守閣を30分で難なく制覇し、花鳥園で南国の花を愛で鳥と戯れて大満足の2日間でした。(同行広報担当記)

楽しかった親睦旅行

山口 豊彦

11月30日から1泊2日の『つま恋』への親睦旅行に初めて参加しました。旧所属クラブでも親睦旅行は催され幹事役もやりましたが、ダンスが殆どで観光は2の次でした。流石に元旅行担当会社経験者の荒さんだと感嘆する機会が数多くありました。施設の種々の軽スポーツを開発・維持・発展させるノウハウの蓄積には随分尽力されたようで、企業時の経験談も大変興味深い。個人的には翌日の掛川花鳥園が面白かった。小鳥と触れ合えること、睡蓮等の花の華やかさ、各種の鳥類に感激した。初日は富士山も顔を見せてくれ楽しい旅行でした。幹事役の皆様様に改めて感謝いたします。有難うございました。



親睦旅行に参加しました

西山 美知代

私は、国立競技場に旅行しました。大観衆が集まって、怒号のような声援が飛び交っていました。グラウンドには、ただならぬ闘争心むき出しの2人。世紀の一戦はここに火ぶたをおとされました。ホッケースティックが右へ左へ！観衆の声援は最高潮。一瞬のすきをついて、得点王西山の一振り

……ボールは敵陣ゴールに吸い込まれるようにうちこまれた。

今回の旅行は今まで

と一味違っていました。ただ、バスに乗って名所を回るのではなく、YAMAHAの『つま恋』の里での団体戦。参加者全員が童心に帰って、ゲームの一つ一つに一喜一憂。

久しぶりに大声を張り上げての応援。戦いを終えてのスガスガイ疲労感と充実感、本当に参加してよかったと思います。普段の例会ではあまり時間が取れなくて、お話しできないことも多いけどタップリと時間を使ってお話ししたり……とても有意義な2日を過ごすことができました。お友達って本当に素敵なものですネ。これからも、いっぱい友情を深めて、たくさんの友達を作って楽しくダンスを踊りたいと思います。

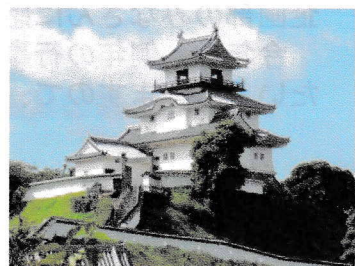
皆さん宜しく願います!!!



新たな発見！？～親睦旅行に参加して～

大熊 育子

「親睦旅行は静岡にいくみたいよ……」と伺い「絶対行く～？」と胸が高鳴り参加した親睦旅行でした。お天気にも恵まれ、久しぶりに仰ぐ富士山は懐かしさと共に安堵感……静岡在住の頃毎朝日の出の朝焼けに染まる茜色の富士山を眺め、元気を貰ったものでした。『つま恋』は、夏休みに子供連れのリジャーとして、



ウォーターパーク(プール)にはよく訪れましたが、大人の視点で楽しんだ事は初めてだったので、とても新鮮な気持ちで楽しく参加させて頂きました。『掛川城』も以前に何回か車で Pass Thru…(笑)近くに住んでいると、かえって観光の機会はないものです…。

二日間を通し、皆さんと沢山お話ができ、新しい発見もあつたりで…(笑) 本当に楽しい旅行でした。そして、準備～旅行終了に至るまで、企画係の皆様の様々なご配慮に心からお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

会 員 旅 行 記

中国雲南省少数民族村を巡って

亀田 義憲

私にとって中国雲南省の旅は今度で3度目になります。毎年11月の第1日曜から2週間旅なので、クローバーの親睦旅行(10月の最終土曜日発)や、酒々井町文化祭(SDデモ参加)とよく重なります。今回も親睦旅行の2日目が11月の第1日曜なので、雲南旅行の幹事に無理を言って1日遅れの月曜発して頂いたのですが、それでも親睦旅行の2日目を失礼し、酒々井町のSDデモも他の方に代わって頂く結果となりました。来年からの雲南旅行出発は11月の文化最後に設定するよう担当者をお願い中です。

そもそもこの旅行は、中国西南部の少数民族自治州、或いはメコン川流域の国々、更にはシルクロード文化圏に関心を寄せる人々で構成されており、「雲南懇話会」と言うフォーラムが主宰しているものです。この懇話会は、もともと京大山岳部や探検部のOB達により発足したのですが、今は前記趣旨に興味を示す人には京大に関わりなく、広く門戸が開放されています。また年2回のフォーラムが市ヶ谷のJICA会議室で開催されていて、好事家にはとても興味をそそられる内容の講演があります。

(<http://www.yunnan.k.jp>)

そして私のよく参加するこの旅行は、実は旅行と言うよりフィールドワーク(実地調査)と位置付けられており、フォーラムでの尽きないテーマを現地で生に確かめようと言う性格のもので、毎年11月に催行されているものです。(なお毎回のフォーラム参加者は100名前後、フィールドワーク参加者は10名前後です)これで私が何をしに毎年雲南を訪れるかがお分かり頂けたこと

と思います。但し私の場合は学術的調査には無理があり、時折中国語の読み方や発音を電子辞書で調べるお手伝いをするに留まっています。お分かり頂けたように単なる観光旅行と異なり、ここ2・3年は雲南大学の少数民族専門の教授と弟子の大学生(兼通訳)らと共に大学のバスを借り切って、日本人はめったに訪れることのない少数民族の村々を巡ります。この尹(イン)教授は多くの部族の「村興し」に大変貢献された方で、どの訪問先の村落(郷・鎮)においても村長以下役職の方々の、村を挙げての歓迎があります。但し公式の歓迎の席であっても、白昼から白酒(焼酎)責めで、時には妓生(キーセン)的接待受けて戸惑うこともあります。



このように同じ中国であっても、競争と緊張の絶えない漢民族が主体の省・州と異なり、雲南省は照葉樹林文化・モンスーン文化の影を色濃く残しており、その人や風物からは、日本人であれば心休まるものを得ることができます。雲南の一部始終を語るには紙幅が足りませんが、私にとっては当面は雲南から目を離せないことをお伝えしてこの稿を終わりたいと思います。

スロベニア・クロアチア・ボスニアヘルツェゴビナ・ホモンテネグロを訪ねて

(2009,6/3~6/12 10日間)

堀江和弘

趣味で学んでいる学校の模擬試験を終え、アタフタと夜中に旅支度を整え、翌朝には、機中のひととなった。今回クロアチア旅行の動機は、昨年同行したベテラン添乗員の“素晴らしいよ”の一言によるもので、情報化社会に身をおきながら、なんの事前の予備知識も無く、勉強もせず、スクエアダンス同様、ただひたすら楽しむという安易な生活態度が、旅にも出たしだい。江戸時代の旅人同様、先入観ももたずに、白紙で素直に感動に浸るのも、またそれはそれで一興かなどと? 怠け者特有の言い訳を口にしながら……

スロベニアの最初のホテルで、日本からツアーで、同行した老夫婦のお嬢さんがジョイントし、総勢11人の旅となった。その晩酒の勢いもあり、ご家族との会話が弾み、彼女が、ドイツ・デュッセルドルフから来たとの事で、デュッセは、私にとり大変懐かしく、思いで深い場所であり、特に同所M物産には大変世話になった旨話したところ、彼女は同社で働いており、然も20年前、私を日本から、ベルギー、ドイツ、フランスとフルアテンドしてくれたS部長とは、同じ部門であった由、又よく精通している旨話あり、“世の中狭いもので、悪いことは出来ないなあ”しみじみ感じたい。そんな縁で、その後の旅では、そのご家族を初めとして、皆さんと、毎晩楽しい一時を過ごしたことは言うまでもない。“縁は異なるもの味なもの”“旅は道ずれ、世は情け”である。

今回の旅行で、お勧めスポットとして、5箇所上げるとすれば、○ポストイナ鍾乳洞 ○スプリット ○ドブロヴニク ○プリトヴィツェ ○モスタルである。機会があれば、是非訪れて欲しい先である。なかでも、ドブロヴニク・プリトヴィツェは、好天に恵まれれば、旅の楽しみが、一層倍加する最高の場所である。

●ポストイナ鍾乳洞…3日目

この世界を、代表する鍾乳洞は、先ず洞窟の入り口より、何両も連結した屋根無しトロッコで、全速力で行って行き、鍾乳石が、頭すれすれに通過、スリル満点、10分ほどで終点に到着。そこに現出したのは、現世とは隔絶した、私にとっては想像だにし得なかった、インディージョーンズのテーマソングが聞こえてきそうなまさに、おとぎの世界であり、何十年も前に、タイムスリップし童心に返り、且つ自然の芸術に圧倒されなが

ら、1時間余りウオーキングを楽しんだ。

●スプリット…5日目

アドリア海沿岸にある世界遺産に指定されている古代都市。ここで、我々夫婦以外、2人しか、登らなかったが、教会の塔へのぼった。というのは、通常大聖堂は、街の中心に位置し、塔から見下ろす風景はわれわれに最高の景観を過去に提供してくれているからだ。(ミラノ、フィレンツェ、セルビア等)しかし、スプリットの塔へ登る階段は薄い鉄板で且つ手すりそのものは、脆弱な造りであり下は、丸見え、横からは、強風が吹きつけ、さながら山登りだ。いままでに経験したことのない恐怖を、私のパートナーは感じたようだ。しかし、塔からの景観は、想像していた通り、素晴らしいもので、海岸沿いに立ち並ぶ、赤レンガの町並み、青い海原、港に停泊している数隻の白色の客船等、絵葉書を見ている様でしばし感激にしたった。

●ドブロヴニク…6日目

内戦による破壊から市民の努力により、町並みを取り戻した美しい城砦都市。「アドリア海の真珠」と呼ばれる海洋都市を、思う存分カメラに収めて帰るのが、私自身今回の旅の主たる目的であったため、密かに心の中で祈っていた天候が、当日は快晴、ただただ神に感謝するのみ。城壁でかこまれた街を、眼下に見下ろすスルジ山からの景観もよいが、それ以上に素晴らしいのが、街を囲む城壁を1時間以上かけて歩きながら、真近に見る光り輝く太陽の陽光をあび赤く彩られた町並みと、石灰石の影響か、深く青ずんだ海との対照は、思わず息をのむ美しさだ。又、紺碧の空、コバルト色の海、城壁とが三位一体となって織り成すコントラストの“妙”に感激し、思わずしらずカメラのシャッターを切り続けた。絵心のある人にとっては、とりわけ楽しめる格好の観光スポットである。

●モスタル…7日目

1992年のユーゴ内戦で、モスタルの象徴であったネレトバ川にかかる“スタリモスト”が破壊され街の人々の5年にわたる苦闘の結果、橋がもとどおりに復元された。その経緯が橋の近くの博物館に分かりやすく展示されている。橋自体も美しいが周りの景観も素晴らしい。今回の旅では、自然の美しさもさることながら、民族紛争による傷跡の深さをしみじみと感じさせられた。例えば旅の5日目、トロギール(クロアチア)での出来事である、現地の美人で若いガイドと、サッカーについて、前千葉監督のオシムについて談

笑しているとき、偶々現名古屋監督のストイコビッチに触れたら、形相を一変させ、嫌悪の情を顕わにし“彼はセルビア人”だと吐き捨てるように言ったのには、今だに存在する強い民族対立に気づき、驚かされた。

●プリトヴィツェ湖畔国立公園…8日目

“神さま、太陽だけを”と祈った結果、今日も良い天気。3時間のウォーキングの前に、20年経験のある現地ガイドが、“ガイドの説明を聞くより、自分自身で自然に浸ってください”と繰り返しいったがまさしくそのとおりであった。大小16の湖と無数の滝が、織り成す自然美のすばらしさ。尾瀬の木道のような遊歩道が張り巡らされ、木道に沿って、存在する湖の翡翠のようなエメラルド

グリーンの水は、湖底が見えるほど美しい。セザンヌの緑の色使いも素晴らしいが、現実には、強い太陽光線を通して、濃緑色、淡緑色に多彩に変化する周囲の木々。そこかしこから、現れるあまたの滝、しばし忘我の世界に我々を導いてくれる。これぞ“光”がくれた最大の恵みである。心から、神に感謝する次第だ。

9日目、無事4カ国の旅を終え、日本に向かう75歳の父親と母を、1人デュセルドルフの職場に、戻るお嬢さんがいつまでも、手をふって見送る姿に、同じsingleの娘を持つ我が身、痛く父親の心情が伝わりいつのまにか、お嬢さんに向かって心の中で(頑張れよ)といいつつ両親同様一生懸命手を振っているおのれに気がついた。



アンケート集計結果

今回のアンケートの回収は21名の会員から頂きました。ありがとうございます。

高橋 集計日 2009/9/20

【例会の時間帯について】

- I:1 例会には何時ごろ出席していますか。
6時 - 8人(38%) 6時30分 - 11人(52%) 7時 - 2人(10%)
- I:2 現在、18時から20時30分まで行っている例会時間帯について
長い - 2人(10%) ちょうど良い - 18人(86%) 短い - 1人(4%)
- I:3 もし、例会を20時45分とした場合、最後まで参加できますか。
出きる - 10人(47%) 出来ない - 11人(53%)
- I:4 例会終了時間を20時45分に延長した場合、時間帯はどうでしょうか。
長い - 11人(53%) ちょうど良い - 10人(47%) 短い - 0人(0%)

【例会 SD プログラムについて】

- II:1 現在、18時から18時30分までの間をMS 応用動作を講習していますが出席できますか、又は、現在出席していますか。
出きる - 11人(53%) 出来ない - 7人(33%) 既に出席 - 3人(14%)
- II:2 今後、18時から18時30分までの間をどのような講習を行ってほしいですか。
MS - 16人(88%) MS 復習 - 1人(6%) RD - 0人(0%) その他 - 1人(6%)
- II:3 現在、18時30分からのMSは踊りこみを含めた左からの動きや、ノーマルP以外のPからの動き方の講習を行っていますが、今後も必要ですか。
必要ない - 0人(0%) あっても良い - 4人(19%) 必要 - 17人(81%)
- II:4 今後、次のビギナー募集までのMS 踊りこみプログラムの構成について。
オールP 的な講習と踊りこみ 13人(65%)
ノーマルPの簡単なMSまでの踊りこみ 3人(15%)
両方必要 4人(20%)

【RD の取り入れについて】

- III:1 今後、ビギナー開始までの期間でのRD 経験者や初心者のためのチップについて。
必要ない - 4人(20%) あっても良い - 11人(55%) 必要 - 5人(25%)
- III:2 今後、ビギナー開始までの間での初心者・新会員を対象とした基礎ステップの講習について。
必要ない - 3人(15%) あっても良い - 8人(40%) 必要 - 9人(45%)

トピックス

- ◎平成21年7月4日(土)役員会 第44回アニバーサリー、第56回ビギナー講習会、一日講習会、親睦旅行などが議事された
- ◎平成21年7月12日(日)第8回千葉県 DoSaDo パーティーが、八千代市総合生涯学習プラザアリーナで開催 クローバーリーフの高橋さんが講師を担当
- ◎平成21年8月20日(木)千葉市教育委員会の協力により、白子中学校で開催されていた夏季体育研修会において、スクエアダンス普及宣伝のためのデモンストラーションと体験を行った。クローバーリーフ他千葉市にあるクラブのダンサーが参加
- ◎平成21年9月2日(水)第56回ビギナー講習会がスタート。講師は高橋さん、入野野さん
- ◎平成21年9月6日(日)一日講習会が、ウェルシア千葉でMS、PLUSの2コースの会場で行われた
- ◎平成21年10月21日(水)ビギナーさんを囲んで懇親会
- ◎平成21年10月31日(土)~11月1日(日)静岡県掛川市にある「つま恋」に一泊親睦旅行 車中ゲーム、軽スポーツ、森林の大浴場、宴会とゲーム、花鳥園観光など充実した一泊旅行を楽しみました
- ◎平成21年12月27日(日)ビギナー修了式開催 5名の方が修了、先輩が見守る中無事に踊りを披露
- ◎平成22年1月11日(祝)千葉市成人を祝う会で写真、甘酒コーナー、着付け直しなどに多数の方が協力
- ◎平成22年1月24日(日)千葉県初心者 SD 講習会、スタッフ・リーダー研修会
- ◎平成22年1月30日(土)役員会 平成22年度役員、年間行事、第44回アニバーサリーについて議事等がなされた



これからの主な行事

3月10日(水)	総会
3/13~14日(土、日)	県SDジャンボリー
4月3日(土)	お花見
4月18日(日)	第44回アニバーサリー
5月5日(祝)	P&Aパーティー
7月3日(土)	役員会
7月18日(日)	県DoSaDoパーティー



第44回アニバーサリーを2ヶ月後に控えクラブ訪問も行われております。受付では参加者記念品を準備中です。今年も皆様のご協力をよろしくお願い致します。(受付係より)

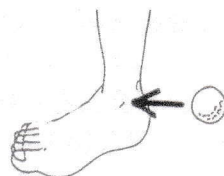


耳より情報!

暦の上では立春とはいえ冬真っ最中、寒さでブルブル、体はカチカチ。足の冷えは足の内側のコリが多いとのこと、このこりをほぐす方法を二つ紹介します。

- ①あぐらを少し崩した格好で座り軽く100回叩きます。土踏まずもしっかり叩き、最後は股の付け根を軽く4、5回押します。
- ②アキレス腱と内くるぶしの間にある窪みをゴルフボールで100回位押します。痛い時には力を弱め少しずつそのコりをほぐします。

こりがほぐれると血行がよくなりますので試してみてくださいはいかがでしょうか。



【編集後記】

先日、とある書写展に立ち寄った時に出会った言葉の一つです

**健康は最高の幸福
満足は最大の財産**

指を一本怪我をしただけでも不自由を感じることがあります。人と人との出会いに感謝し、一つ一つの出会いを大切にしながらスクエアを楽しみ、ゆったりとした気持ちで過ごせたらしあわせ!!かな~なんて思います。

皆様のご協力無くしてはできない会報です。今後ともご協力よろしくお願い致します。

会報一同